

## 地域の皆さんに 愛される歯科診療所を目指します

市立上渚滑歯科診療所に昨年11月1日より、勤務しています三好貴之さんに上渚滑に來られたいきさつなどについて、お話を伺いました。

「紋別市の歯科医師募集は、上司の勧めで知りました。北海道大学病院では、研究と臨床という勤務状況で地域医療にも興味がありましたので、自分の力を必要としている地域があれば是非行ってみたいと考えていました。」

道内出身ですが、オホーツク海側は初めてです。

大学の先輩が西興部歯科診療所に勤務しており、上渚滑地区の情報は事前に聞いていました

ので、なんの戸惑いもなく赴任することができました。

地元、上渚滑の人だけでなく滝上町からの患者もおり、私を信頼して来てくれる人の期待を裏切らない診療をしていきたいと思っています。

診療機器も新しいものが整いましたので、地域の皆さんに歯の大切さを伝える診療をめざし、できれば往診にも対応していきたいと考えています」と抱負を語ってくれました。

赴任した時は独身だった三好先生も結婚され、インタビュ中は終始笑顔で答えてくれました。



三好 貴之さん

生年月日 昭和50年8月生まれ  
出身地 江別市  
出身学校 北海道大学歯学部 平成13年3月卒業  
前職 北海道大学病院高次口腔医療センター  
札幌市・名寄市の歯科病院にも出張医として勤務

2006年  
期待の人

## ～新春インタビュー～

### 女性船長としての 期待の大きさを肌で感じています



跡部 幸さん

生年月日 昭和59年10月生まれ  
出身地 大坂府豊原町(平成17年2月1日合併により現、堺市)  
出身学校 独立行政法人国立高等専門学校機構  
大島船高専専門学校 平成17年9月卒業

昨年10月1日より、オホーツク・ガリンコタワー(株)に勤務しています跡部幸さんにお話を伺いました。

女性船長候補として採用され、3ヶ月が経過した跡部さんは、ガリンコ号のことは新聞広告の北海道ツアーで初めて知り、在学中の平成16年春に履歴書を送付し、夏には面接のため来紋し、内定を得ていたそうです。

紋別に來る前の印象を聞いてみると「北海道には旅行で来たことがありましたが、札幌が都会だという印象が強く、紋別は家が点在している所なのかなと思っていました。住んでみると私のふるさとと変わらず安心しました」と笑顔で話してくれました。

した。

ガリンコ号の操縦は、一般の船舶に比べ左右の移動にスクリユウを使うため難しいとのことですが、このほど限定近海・沿海で5,000トン以上の船長になることができる、3級海技士の資格を取得し、ガリンコ号の舵を持つ準備が整ったみたいでです。

「本物の流水は、見たことがなく体験できる日を楽しみにしています。流水を知らない全国の人にもガリンコ号に乗ってもらい感動を与えられたらと思っています。市民の皆さんも私の仕事振りを見に、是非ガリンコ号に乗ってください」と会社の一員として話してくれました。